



「笠置峡」

恵那北中学校 3年生 大塚 翔太

恵那市教育研究所
<http://www.ena-gif.ed.jp/>

恵那市長島町正家一丁目1番地1 恵那市役所西庁舎4階
TEL(0573)26-2111 FAX(0573)26-2155

己の欲せざる所、人に施すこと勿れ。

恵那市小中学校長会 会長 安藤 一博



これは、今から約2600年も前に、古代中国に存在した「魯」という国で生まれ、官吏（役人）としても思想家としても活躍していた「孔子」の有名な言葉です。孔子は、「国はどうあるべきか」「人はどう生きるべきか」など、いろいろな教を説いた人で、弟子も

大勢いました。弟子たちと孔子との問答は、孔子の没後400年間ほどかけて「論語」という書物にまとめられましたが、これは現在でも多くの人に読まれ続けていて、わが国に暮らす人々も、知らず知らずのうちに大きな影響を受けています。この「論語」には、現代においても「なるほど」と感心させられる内容が数多く書かれていますが、その中で、弟子である「子貢」との問答の一つに、この有名な言葉が出てくるのです。

弟子の子貢が、孔子に尋ねます。「先生、一生それさえ守っていれば、間違いのない人生が送れるという言葉はありますか？それをたった一文字で表すとしたら、どんな文字になるのでしょうか？」この問いに対して孔子が示したのは、「恕」という文字でした。普段から使うことも多い「怒」という文字に似ているものの、意味は全く異なります。日本語では「じょ」と読むのですが、「恕」とは「思いやり」を示す文字です。

孔子は、この文字「恕」を示した後に、「己の欲せざる所、人に施すこと勿れ。」との言葉を付け加えたのです。どういう意味かという、と、「自分がされたくないことを人にしてはいけない」ということです。つまり、他の人への思いやりとは、「自分がされたら嫌だ」と思うようなことは、他の人にしないでおう」という心構えから始まるということなのです。

自分が何か言葉を発するときに、「もしも自分がその言葉を聞く側だったら、嫌な思いはしないだろうか」と、前もって考えるわけです。「言われた人が嫌な思いをしなくて済むようにするには、どんな言い方

をすればいいのだろうか」と、自分の頭で考えることが大切だと思います。

もっと広げて考えると、例えば友人が何事かで困っているような場面に遭遇したときに、もしもそれが自分だったとしたら、一緒に誰か横にいて手を貸してほしいのか、誰かに交代してもらって全てに対応してほしいのかと、行動する前に考えてみるということなのです。こんな時には、大きな声で「頑張れ！」と励ましてほしいだろうか、「どうしたの？」と悩みを聞いてほしいだろうか、「そんなに心配しなくても大丈夫だよ」と慰めてほしいだろうか、自分に置き換えてあれこれ考え、行動を起こすことこそが「思いやり」であり「恕」の心なのではないかと思うのです。

もちろん、自分に置き換えて考えてみるわけですから、実際に相手はその通りに考えているかどうかは不確かです。時には、相手を思いやって自分がとった行動が、不幸にも裏目に出ることもあるでしょう。「えっ？そんな風に思ってたんだ…」というように、相手に誤解を招いてしまって驚くこともあるかも知れません。人間誰しも、少なからず似たような経験をしているのではないのでしょうか。しかし、そのようにして相手を思いやって行動するという経験を重ねていくうち、「自分はこう考えるけれど、もしかしたら相手には、こんな風にとらえられるかもしれない」というように、相手のことを思いやろうとする「恕」の心が広がっていきます。自分が人として大きく成長していくための、重要な契機にもなり得るはずです。

古代中国に生きていた人たちも、きっと現代人と同じ悩みを持っていたのでしょうか。孔子が「恕」の心を大切にすれば間違いのない人生が送れると弟子の子貢に語ってから、これまで非常に長い年月が経っていますが、いまだにその問答の内容が語り継がれているのは何故なのか、その理由が何となく解るような気がします。



職場体験学習



恵那西中学校

職業体験学習

恵那市内の59ヶ所の事業所にご協力頂き、4年ぶりに職場体験学習を行いました。学校で、働くことについて学んだり、自ら職業を調べたりする活動だけでは味わえない体験をしました。実際に体験することで得られる感想や、今まで考えることができなかった新しい視点をもつことができました。



生徒の感想

- ・実際に製品の組み立てをして、いつもより体を動かしたので「やっぱり仕事はつらいな。」と感じました。でも、いざ終わってみると「やりがい」というものを実感することができました。私はこれまでやりがいについて考えてこなかったけれど、この職場体験学習を通して、やりがいをもって仕事に取り組みたいと思うことができました。(製造)
- ・こども園の先生方の働きぶりを見て、園児たちのことを考えた工夫や指導がされていることがよく分かりました。私はその姿を見て、「こども園の先生方は本当にすごいな。」と憧れをもつことができました。こども園の先生方の園児との接し方を学ばせて頂き、その学びを社会に出た時にも大切にしていきたいと思うことができました。(こども園)

恵那東中学校

職業体験「だれかのためになること」

社会という場で通用する、礼儀やマナーを学ぶと同時に、働く方の思いや姿から、仕事への誇りを感じ取ってきました。生徒にとって、今後の生活に生かしていきたいと考えたり、将来の自分の姿を描いたりする貴重な機会になりました。

生徒の感想

- ・清掃の方は、お客さんと直接関わらないけれど、ホテルはお客さんが長く過ごす場所だから、快適に過ごしてもらうために、自分がお客さんだったらどのように感じるかを考えて働いてみたので、見えない所でも相手の気持ちを考えることが大切だと思いました。これからは、周りをよく見て自分にできることを探し、自分から進んで行動できるようになりたいです。(ホテル)
- ・社長さんは、「レース用の車の部品をすぐに届けた時、ありがとうございますと言われて。人を助けることがやりがいになるのは、他の仕事でも同じなので覚えておいて欲しい。」と言われました。仕事は、収入のためにすることもあるけれど、何よりやりがいなどの思いをもつことが大切だし、それが仕事を続けられる理由になるのかなと思いました。(製造)



恵那北中学校

職場体験学習を終えて

恵那北中学校2年生は、10月24・25日の2日間、校区の13ヶ所の事業所に実際に訪れ、職場体験学習を行いました。実施は、昨年度に続き2年連続となりました。以下、生徒の感想です。

生徒の感想

- ・遠足では、先生が一人一人その子に合った接し方をしてのを見て、大変さが理解できました。掃除やお昼寝の時、指示されたことができたし、自分からもいろいろできてよかったです。(こども園)
- ・元気のよいあいさつを心がけ、しっかりできました。指示されたこと以外でも、「～しましょうか」など、進んでやることを聞くことができました。(商店)



- ・職場の休憩時間の和やかな雰囲気と、働いている時の厳しい雰囲気の切り替えを学ぶことができました。また、同じような作業を2時間以上繰り返すことの大変さや、終わった時の達成感なども学べました。自分が作った部品が実際に使われるので、責任も感じました。(工場)

岩呂中学校

「働くことの大変さを実感した」職場体験学習

10月25日から27日、町内の13の事業所で、職場体験学習を行いました。「地域の方たちから学び、3日間の中でキャリアアップを目指す」という目標で精一杯取り組みました。

生徒の感想

- ・仕事をするのが初めてだったので、楽しかったこともありますが、自分の想像の倍くらい大変でとても驚きました。ホームセンターの仕事とひとまとめにしても、掃除や品出し、消費期限の確認など、たくさんの方がいて、その一つ一つが大切な仕事だと分かりました。職場体験で学んだことを自分の進路に生かしていきたいです。(ホームセンター)
- ・職場体験で自分に必要なことをたくさん得ることができました。自分の中で一番の学びは、笑顔で人と接することの大切さです。店長さんから「笑顔を大事に」と言われ、最初は笑顔で接客することに疑問を感じていました。しかし、店長さんが明るく接客したことで、笑顔で買い物を終えていくお客様の姿を見て、笑顔は人を幸せにすることを学びました。また、僕は3日間しか働いていないけど、店員さんは毎日働いており、継続する大変さも学ぶことができました。この学びを学校生活や進路決定に生かしたいです。(商店)





職場体験学習



山岡中学校

「働く意義を学んだ」職場体験

山岡町内にある10の事業所で、職場体験学習を行いました。生徒は働くことの意義を学ぶと同時に、楽しさや大変さを体験することができました。そして、職場体験で学んだことを、将来の職業選択に生かすだけでなく、普段の学校生活でも生かせることに気付いた生徒もいました。

生徒の感想

- ・商品の製造作業中、寒天に付着しているごみを取り除いたり、寒天の量を測ったりする作業は大変でした。しかし、お客様が喜んでくださる姿を見ることで、寒天の製造や加工に関わる方々の喜びに共感することができました。（工場）
- ・園児のみんながたくさん質問したり話しかけたりしてくれてとても嬉しかったです。私は子供と遊ぶことが好きなのでとてもいい経験になりました。将来、子供と関わる仕事をしていきたいと考えています。この2日間で学んだことを将来にもつなげていきたいです。（こども園）
- ・僕は、この職場体験を通して、ファミリーマートの人たちは、いつでもテキパキと行動しているところがとてもすごいと思いました。テキパキと行動していた姿は、「時間行動」にもつながると思うので、日常生活につなげていきたいです。（コンビニ）



明智中学校

「実際に働いて学ぶ」

明智中学校の2年生が、町内20か所の事業所に分散して、2日間の職場体験学習を行いました。この体験を通して、生徒は仕事の大変さや、自分たちの生活が多くの働く人に支えられていることなどを実感していました。また、今後の進路選択に生かそうという考えが深まり、挨拶やマナーなどを普段の生活から大切にしようとする意欲が高まりました。

生徒の感想



- ・事業所の方の説明に、「はい」と反応したり、「ここはこうですか?」と質問したりして、仕事を最後までやり切れたので良かったです。これからの生活では、人が話した時には反応をすることをやっていきたいです。（観光案内所）
- ・自分たちが当たり前のように食べているものは、多くの人の協力によって作られたものだと分かりました。工程の1つでも間違えると、アレルギーなどで命に関わることもあり、少しでも心配りすることが重要だと感じました。（食品販売）
- ・職場体験学習を通して、どんなことをしたらお客さんが喜んでくれるかなど、じっくりと考える力が身に付きました。この施設で働いている方は、色々なことに気を遣ってみて、すごいと思いました。（福祉施設）

串原中学校

「串原の方に支えられた」職場体験

串原地域内7つの事業所の方に協力していただき、職場体験学習を行いました。生徒は働くことの意義を学ぶと同時に、楽しさや大変さを、体験することができました。また、どの事業所の方も職場体験の意図を十分に理解し、次世代を担う人材としてご指導いただきました。

生徒の感想

- ・農業は天候に左右される場合もあるので難しく大変なこともありますが、だからこそ、たくさんの方に安心・安全においしく食べていただくために一つ一つ丁寧にやる必要があるのだと思いました。そして農業はそうしてできた食べ物を通して人と繋がることのできる大切な仕事なのだと感じました。（農業）
- ・2日間の学習の中で特に印象に残ったことは「お客様への配慮」です。毎日多くのお客様が少しでもストレスを感じることがないように商品を見やすくわかりやすく陳列したりレジでも丁寧に應對したり、芝刈りをしたりして常に快適な環境づくりに力を入れていることが分かりました。2日間の体験学習を通して学んだ「言われる前に考えて動くこと」を今後の生活で生かしていきたいです。（商店）



上矢作中学校

職業体験「働くことの大変さとやりがい」

10月19日と20日の2日間、2年生10名が職場体験を行いました。普段できない経験をさせていただき、働くことの大変さややりがいを学ぶことができました。

生徒の感想

- ・初めてお店の方側を経験してみて、お客さんがご飯を楽しめているのは、お店の方のいろんな気遣いのおかげなんだと知り、改めて大変さを感じ、感謝しないといけないなと思いました。（飲食店）
- ・最低限のことをやるだけではなく、より多くの地域の方に利用してもらったり、利用者の方が利用しやすいようにより良いものにしたりしていくことでやりがいを感じられると思いました。（振興事務所）
- ・この職場体験を通して、児童に教えていくにつれ、児童が成長していくことにやりがいを感じました。生徒自身が成長していくということは、自分自身が成長するきっかけにもなると思います。今回の体験で学んだことを常日頃から忘れずに生活し、今後の力にしていきたいです。（小学校）





心と体を動かしていきいきと園生活ができる子 ～強い身体、負けない心～

飯地こども園

飯地こども園は、恵那市の北西部の標高600mの高原に位置します。とても自然が豊かで、園庭でどんぐり拾いや、草花遊びに虫探し、ソリ滑りを楽しむなど四季折々の遊びが楽しめます。

令和4年度より園児数が片手に収まるくらいに減少して、今年度は園児が5名でのスタートでした。少人数すぎるため、活動の中に意図的に園外の人と関わる活動を組み込まないと一日に出会う人が限られてしまうのです。しかし園内の生活も大切にしながら、園外へと目を向けることで可能性も広がってきました。小さな集団で安心感を得て、そこから様々な人と関わる基盤作りへつなげていくことにしました。

どんな場所に行っても自分を出すことができる“強い身体、負けない心”を目指して保育・教育活動をしています。

1 強い身体を作ろう

自然いっぱいの飯地町を生かして、森の探検をしたり、神社の長い階段を上ったり足腰を意識したお散歩にも出かけています。小学校の裏山には山登りを楽しめるような場所もあります。



園内では、異年齢で活動しながらも各学年、個の発達や目標に合わせた運動あそびを取り入れています。「もう少し頑張ってみよう」「何度も挑戦したらできた」と楽しく体を動かすことを大切にしています。人数が少ない分、待ち時間も少なく器具などに触れる機会も多くもてます。

集団遊びでは鬼ごっこ、投げドッジ、しっぽ取りなど少人数でも遊べるよう自分たちでルールを考えながら遊んでいます。

2 人との関わりで心を育もう

園内の友だち関係だけでなく、人との関わりをたくさん経験できるように、小学校や地域の方との交流、近隣の園との交流を毎月行っています。

○小学校との交流

交通安全教室やお店屋さんごっこなどの授業に参加してもらい、休み時間に集団遊びに参加させていただきあおぞら交流も行いました。大人数の集団遊びを経験し、大きい子の話を聞く姿勢など良い手本も学んでいます。



運動会は合同で開催し、小学校を身近に感じる良い機会になっています。

○地域の方との交流

夏祭りやハロウィンなどの行事に参加して頂き、交流をしています。挨拶や振る舞いなど考える良い機会になっています。

また、こども園について理解や関心をもっていただけるよう、月に1回、町内広報誌「天空の里だより」にお便りを掲載しています。

○他園との交流

やまびここども園と中野方こども園に月に1、2回出かけています。保護者に送迎してもらい、各クラスに入って過ごしています。始めの頃は生活の仕方や雰囲気に戸惑いがありましたが、行事など大勢で楽しむ事も経験できるので、心待ちにする姿も見られるようになってきました。たくさんの子の思いや考えに触れ、自分も同じようにやってみるなど自分を出そうとできるようにもなってきました。




子ども達が、様々な方法で試行錯誤し、大きな集団に入った時でも自分の力を発揮できるよう強い身体と負けない心を育んでいきたいと思っています。




恵那市のALT(こども園) (2023年9月現在)

恵那市教育研究所

- ①恵那市の勤務 年目 ②大学で学んでいたこと ③得意なこと ④好きなこと ⑤一言メッセージ

ジョセフ  出身地 フィリピン 担当園 城ヶ丘こども園・大井こども園 おさしま二葉こども園・やまびこども園 東野こども園・みさとこども園・武並こども園 中野方こども園・飯地こども園・岩村こども園 山岡こども園・明智こども園・串原こども園 上矢作こども園	ジョセフ セレゾ Joseph Cerezo ①2020年4月から恵那市で勤務 3年目 ②聖書研究 ③楽器演奏(ピアノ、ギター、ドラム) ④絵を描くこと、動画編集 ⑤恵那市でお世話になって3年経ちます。日々こどもたちの成長をみられるのがとてもうれしいです。
--	--

シャーリーゲイ  出身地 フィリピン 担当園 城ヶ丘こども園・大井こども園 おさしま二葉こども園・やまびこども園 東野こども園・みさとこども園・武並こども園 中野方こども園・飯地こども園・岩村こども園 山岡こども園・明智こども園・串原こども園 上矢作こども園	シャーリーゲイ ガルシア Shieley Gay Garcia ①2023年5月から恵那市で勤務 1年目 ②看護学 ③歌、ダンス ④料理、旅行 ⑤今年から恵那市でお世話になっています。英語を通してこどもたちと関わることがとても楽しいです。
--	---

ONKOCHISHIN 温故知新★ 子どもの頃につけた力は一生の宝物

心に残る遊び・授業・先輩・職員



私の小学校時代の話になりますが、業間の時間(2時間目と3時間目の間の休み時間)になると、全校児童がマイドッジボールを持って運動場に集合し、体操の隊形に並び、音楽に合わせてボールを右手でついたり左手でついたり、上に投げて背中でキャッチしたり...いろいろなボール運動を毎日行っていました。また、季節によっては、なわとびや持久走など、運動能力や体力をつけるための取組が1年を通して行われていました。当時はやらされ感を持っていましたが、そのおかげで、今でも体幹が鍛えられ、基礎体力があり、健康です。子どもの頃につけた力は、大人になってももち続けることができ、宝物をいただいたと思うと、当時の先生方に感謝です。

さて、今、勤務している串原では、たいへん古くから大事にしている伝統行事や伝統芸能がいくつかあります。その伝統を地域の方が必死に受け継ぎながら

串原小・中学校 校長 吉田 美恵子

守っています。そして、何十年も前から地域と学校とが連携して、この歴史あるものを授業の中で子どもたちに教え、習得させ、絶やさないようにされてきました。小・中学校でふるさと学習に力を入れて取り組むことは、これもまた、子どもたちにとって一生の宝物になります。地域に誇りを持ち、感謝の気持ちをもてる子どもたちを育てていきたいと思っています。





研究所研修の実施報告

令和5年度「恵那市教育実践研究論文」審査結果

◆優秀賞【一般の部】◆

学校名	氏名	論文テーマ	教科・領域等
大井第二小	高橋 晃子	主体的に仲間と議論し、価値観をアップデートすることを楽しめる道徳科授業	道徳科
恵那西中	高山 雄匠	主体的に取り組み、確かな技能を身に付ける生徒の育成 ～誰もが成長を実感できる授業～	保健体育
恵那西中	中島 健志	科学的な探求を楽しむ生徒の育成 ～生徒が理科の見方・考え方を自在に働かせながら主体的に学ぶための指導を通して～	理科
明智中	原田 将伍	生涯にわたる豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成を目指して ～先行研究から学ぶ、主体的・対話的で深い学びを目指した男女共修「バレーボール」の授業改善記録～	保健体育
串原中	荒木 雅	理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって思考する理科学習 ～少人数学級におけるICT活用を位置付けた実践を通して～	理科

◆優秀賞【新人の部】◆

学校名	氏名	論文テーマ	教科・領域等
大井第二小	藤垣 吏	誰もが向上心を持ち、夢中になって運動に取り組む子の育成 ～児童の主体性を生み出すトリオチームによるシンクロマットの実践を通して～	体育
明智小	森川 百花	保健室登校の児童に対する支援の在り方 ～教室復帰を目指した確かな実態把握と個別の支援～	教育相談
上矢作小	中嶋 捷太	理科の見方・考え方を意識的に働かせ、自然を追究する理科学習 ～問題を科学的に解決するための資質・能力の育成を目指して～	理科
恵那東中	各務 愛永	わかる・できる・使えるを実感し、協働的に学ぶ生徒の育成 ～「読むこと」から「書くこと」につながる言語活動を通して～	英語

◆優良賞【一般の部】◆

学校名	氏名	論文テーマ	教科・領域等
大井小	有我 美輝	「うまくなりたい」と願い 試行錯誤しながら技能を高める子の育成 ～個が輝くネット型ゲーム「テニピン」の普及を願って～	体育
大井第二小	中村 美香	通常の学級における「多層指導モデルMIM」を効果的に活用した実践的研究 ～小学1年生に対する特殊音節等の読みの指導を通じて～	特別支援

◆優良賞【新人の部】◆

学校名	氏名	論文テーマ	教科・領域等
串原小	阿部 優歩	複式学級での仲間と共に学び合う授業 ～国語科授業における主体性を発揮する「見通し」と「交流」の工夫に焦点を当てて～	国語
恵那西中	近藤 祐子	音楽活動を楽しみながら、音楽のよさを自ら追究する生徒の育成 ～音楽を分析する鑑賞の授業実践を通して～	音楽
恵那西中	二林佳奈子	生徒の「できた」「やりたい」を引き出す指導の在り方 ～生活単元学習「F1カフェをつくろう!」を通して～	特別支援
上矢作中	後藤あかり	国語を好きになる授業の創造	国語

◆特別賞◆

学校名	氏名	論文テーマ	教科・領域等
大井小	中西 善裕	恵那市の特性を生かした社会科見学の開発 ～恵那市の「ふるさと学習」を充実させるための一実践～	教育課程

今年度の教育実践論文審査を終えて

一般の部…13点 新人の部…24点 合計37点（※昨年度は38点）

今年度は、一般の部13点、新人の部24点、学校別では小学校22点、中学校15点、合計37点の応募がありました。いずれも願う児童生徒の姿を明確にもち、その姿を実現するために、子ども達に正面から向き合う先生方の姿が伝わる論文ばかりでした。

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた実践を進めるとともに、客観的なデータや授業の積み重ねから児童生徒のつまづきを分析し、授業改善を行い実践が重ねられています。中には、ICTを効果的に活用した協働的な学びに関わる実践や、児童生徒の変容が手に取るようにわかる実践等、日々の授業や児童生徒との関りにすぐに生かすことができそうな実践や教材提案もありました。

また、専門教科の実践は、校内研究を踏まえた実践や、数年間継続的に取り組まれた実践が多く、主体的に研究実践に取り組まれていることが分かりました。教育の今日的課題を意識した論文も多くあり、日々の教育活動の中で、参考になることや共有しておきたい知識がたくさん書かれていました。